

1. 実施内容

5月9日	なみはや高校, 緑風冠高校へボランティア募集の打合せ
5月16日	教育委員会主任教頭会で介助犬体験教室の説明
5月17日	野崎商店街大学でボランティア募集説明
5月20日	介助犬フェスタ見学
5月29日	四條畷学園大学での企画打ち合わせ
6月1日	事業所人権推進連絡会で協賛募集説明 大阪産業大学での企画打ち合わせ
6月7日	日本ライトハウスとの企画打ち合わせ
6月8日	第1回実行委員会
6月16日	高知福祉機器展ポスター発表 (TOTO 賞受賞)
6月26日	野崎・緑風・なみはや高校にボランティア募集チラシ配布
6月28日	J:COM デイリーニュース北河内取材 (大阪産大説明会)
7月1日	地域包括ケアシンポジウムで広報
7月3日	J:COM デイリーニュース北河内にて放映
7月12日	大阪産業大学でボランティア募集 (1,2年生)
7月18日	市民向けボランティア説明会 第2回実行委員会
7月21日	市民向けボランティア説明会
7月19-30日	事業者へのバリアフリー調査事前説明
7月27日	なみはや高校でのボランティア説明会
7/31-8/3	バリアフリー調査
8月9,10日	日本福祉のまちづくり学会にてポスター発表
8月28日	大阪電気通信大学でのボランティア説明会
8月29日	アルビ住道での調査説明
9月4-7日	バリアフリー調査 (6日はJ:COM取材)
9月8日	J:COM デイリーニュース北河内にて放映
9月11日	第3回実行委員会
9月21日	北河内ユニバーサルマップデザイン打ち合わせ
10月13日	犬丸さんと企画打ち合わせ
10月16日	第4回実行委員会
10月17日	金課長との企画打ち合わせ
10月25日	武井さんとの企画打ち合わせ
10月28,29日	補助犬学会にて広報

10月31日	広報板にポスター掲示
11月11日	グローリーワーク大東 山本さんと打ち合わせ
11月13日	第5回実行委員会
11月10日	大阪府庁での企画打ち合わせ
11月16日	ぐっと盛り上げるTV出演・広報
11月14日	ツクイ事例研究会東大阪大会にて取り組み発表
11月19日	大阪府ともにいきる展で広報
11月24日	抱っこスピーカーに関して打ち合わせ, マップ打ち合わせ
11月27日	展示業者との打ち合わせ
11月28日	協賛金集め
12月2日	J:COM ええ街でおま! 出演
12月3日	介助犬のひろば in 北河内 2017 イベント開催
12月4, 5日	4小学校にて介助犬体験教室開催
12月29日	委託事業終了

2. 事業の報告

計画した事業

- (1) 一般市民に向けた啓発事業
- (2) 事業者に向けた取り組み
- (3) 当事者に向けての取り組み
- (4) 事業に関する報告書の提出および成果報告会での発表

計画時の期待する効果

- 1 大東市民, 北河内エリアの住民に身体障害者補助犬法, 障害者差別解消法について知ってもらい, 補助犬の同伴拒否を無くす。
- 2 みんなで住みやすい街づくりについて考え, 街の価値を向上させる。

結 果

- (1) バリアフリー調査を市民，学生，障害当事者で行うことで，調査する側も対象事業者もお互いに，障害者差別解消法および身体障害者補助犬法の理解，受け入れが進んだ。
- (2) 事業者においても，調査対応の際に障害者に対してどのように配慮すればいいのか考えるきっかけとなった。
- (3) 障害当事者においても，対応を待つだけでなく，自ら働きかけるきっかけとして本事業を活用することができた。
- (4) 介助犬のひろばのイベントとしても，シンポジウムを始めとして貴重なお話が聞けて，活発な意見交換が行われた。来場者からもよい評価をいただいた（アンケート結果参照）。

10.感想・ご意見

- ・ネイル、鍼灸、物販、飲食、体験コーナーどれをとっても案内不足。「見ればわかるだろう」的な状態でせっかくの内容も台なしになっていたと思います。立て札なり、のれんなり、誰の目に見ても、多少はなれた所から見ても、十分に「分かる」という方法を教えて欲しい。ただ「やりました」的な形に見えて残念です。
- ・友人の先生、中納先生のコーラスで私もうかれました。ありがとうございました。
- ・初めてだけど楽しかった。特に中納先生のコンサート最高でした。
- ・盲導犬のふれあいがとってもよかった。盲導犬のことも少しわかり応援したいと思う。
- ・楽しかったです。
- ・とても楽しい1日でした。いつも介助犬ががんばっているのが頭が下がります。
- ・とっても良かった。
- ・年をとるのが楽しみになりました。
- ・初めてこの場所にきまして、立派な川村義肢にびっくりしました。介助犬にも逢えてよかったです。
- ・介助犬と盲導犬が違うことを初めて知りました。介助犬がもっと増えていけばいいと思います。
- ・パネル系が見にくいと思います。
- ・すごく人生にとって参考になりました。介助犬、盲導犬がかわいかったです！！
- ・介助犬とぬいぐるみ(介助犬)がかわいかった。シャトルバスのモニター映像も良かった。
- ・こんなイベントは初めて来たので来年以上も参加させてもらいたいです。
- ・マップの字が小さくわかりにくい(見にくい)。
- ・2階で1時間半くらいあそびながら学びました！楽しいイベントでした！
- ・初めて寄らせて頂きました。川村義肢さんの事は知っていましたが年数の事まで知らなかったので社歴拝見してすごく社会貢献していたんだと(分かりました)。そして国からも表彰されていたのも納得です。ちなみに私の母は親指を切断していて幼少の頃ゴムの親指をみて可哀想と思ったものです。こういう方達のお陰で母も助けられていました。外出する時は手袋してカバーしていました。社会の為に尊い仕事だとつくづく感じております。本当に有難とう！

11.当日の様子



PR犬やぬいぐるみとの記念撮影コーナー



ユニバーサルマップ住道駅版（試行版）のお披露目



大東市長と寺坂議長にもご参加いただきました



多彩なステージプログラム



この日のためのオリジナルソングも披露されました



介助犬デモンストレーションで会場からの拍手



介助犬使用者のお話



盲導犬使用者のお話



シンポジウムでは明石市の取り組みが紹介されました



パピーウォーカー（ボランティア）の紹介



パラリンピックの正式種目のボッチャ体験が人気でした



車いす体験が一番人気です



白杖（歩導くん、音響式信号装置）体験



感じるだんじり（視覚・聴覚障害者に配慮した展示・だっこスピーカー）



手話歌（補助犬ってなあに？）の披露



義足組立て体験



介助犬クイズラリー（全問正解者には景品付きです）



男性にも人気？ネイルコーナー



就労支援事業所（美容製品、クッキー、しいたけ）の展示



石こうボール作り



補助犬育成団体（日本介助犬協会、日本ライトハウス）の展示



福祉短歌の作品展示



缶バッジ作り

以上